

年 組 名前:



大きな和紙に書をしたためる生徒

—甲府・小瀬武道館

# 3年ぶり書道パフォーマンス 高校生筆に躍動感

第10回県高校書道パフォーマンス大会(県高校文化連盟)が18日、甲府・小瀬武道館で開かれた。16校約180人の生徒が躍動感あふれるパフォーマンスを披露した。

披露した。

はかまなどの衣装に身を包んだ生徒が音楽に合わせて、5・6×4枚の巨大な西嶋和紙の上にメッセージを表現。墨やアクリル絵の具を含ませた大筆や霧吹き、ローラーなどで「夢」「舞鶴」などの文字をしたためると、会場から大きな拍手が送られた。

新型コロナウイルス感染症拡大を受け、3年ぶりの開催。参加した都留高3年の淡野友梨愛さんは「高校生活の最後に全員で一つの作品をつくることができよかった」と話していた。

書道を通じた交流と文化振興を目的に開いていて、指導者と生徒が表現性、協調性、創造性、メッセージ性の4点を審査した。

〈中嶋寿美子〉

結果は次の通り。

▽優秀賞 斐崎、北杜、甲府西、甲府城西、甲府東、富士北稜

(2022年7月19日付 山梨日日新聞 18面)

問1 高校生の「書道パフォーマンス大会」が3年ぶりに開催されました。どのような内容の大会ですか。

.....

.....

問2 審査の項目を教えてください。

.....

問3 参加した生徒は「夢」や「舞鶴」などの文字をしたためました。あなたなら、何という文字をしたためますか。また、その理由を教えてください。

文字 .....

理由 .....